

KRP PRESS

2016.04 | Vol.145 **特集** KRPの起業サポート活動



Startup Support !!

世界にはばたく企業をベンチャーのまち・京都から！
KRPの起業サポート活動。



スタートアップ・サポートゼミナール

KRP(株)が京都で起業しようとする人を対象に開講している「スタートアップ・サポートゼミナール」(以下サポートゼミ)。
創業時に必要な考え方やノウハウを少人数制できめこまやかに指導。受講者の起業率はおよそ3割に上っている。

01

起業予定者の事業スタートを実践的かつ継続的に支援

サポートゼミは、KRP(株)が地元金融機関3行(京都銀行、京都中央信用金庫、京都信用金庫)、信用保証協会と連携して開く京都市の特定創業支援事業の認定セミナー。会社を立ち上げる時に必要な、事業目的の明確化やターゲットの選定、ステップアップのための計画の立て方などを学びながら事業サポートが受けられる。

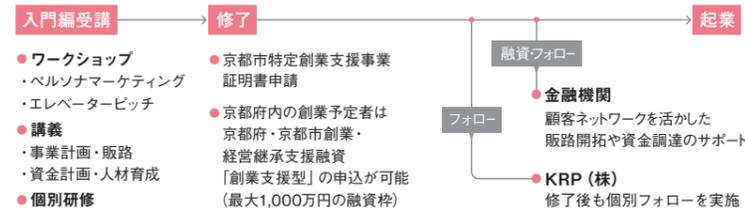
ゼミ内容は事業計画、販路、資金計画、人材育成の4項目。グループワーク形式で、小規模事業の創業者に必要な不可欠な「マーケティング理論」や「事業計画や資金計画の変更に対応できる考え方」を身につけていく。

ゼミ修了後もKRP(株)や金融機関の担当者が折々に事業状況を尋ねて、課題があれば解決策の相談に応じるなど継続的にサポート。事務所やパートナー企業探し、融資相談や税理士の紹介といった受講者からの相談にも対応していく。

ゼミは通常土曜日にも週連続で実施し、すべてを受講した人に修了証が与えられる。修了者には、創業補助金の申請資格が得られたり、法人化に際して登録免許税が軽減されたり、といった特典が与えられる。

サポートゼミの起業率は、一般に開かれていた創業セミナーに比べて高く、約30%という好成績を上げている。受講者からは、セミナーそのものはもちろん、ワークショップを通じて異業種の人の人的ネットワークを得られたことが公私ともにプラスだった、と評価する声が多く聞かれている。

スタートアップ・サポートゼミナール参加から創業までの流れ



● KRP 担当者の声

一方的に講義を聴くスクール形式ではなく、教えたり教えられたりして理解を深められるよう、グループワーク形式を中心としています。理系の博士号取得者や仏教関係者などユニークな人材が参加している様子。事業プランもひとひねりした面白いものが多く、起業のスピードが速いのがサポートゼミの特長です。

KRP(株) 成長企業支援部
伴走支援チーム兼連携支援チーム
統括マネジャー 近兼 敏

次回5月開催予定
スタートアップ・サポートゼミナール
次年度参加者募集中

お問合せ
KRP(株) 成長企業支援部 近兼
TEL : 075-315-9185
Mail : semi-sks@krp.co.jp



着実な創業と力強い成長を推進するKRPの起業サポート活動

いま日本を元気づけるスタートアップが強く待望され、京都の起業支援が活発化しています。KRP(株)では数々の支援実績と地区の支援環境を生かして独自の起業サポートを展開中。創業時にフォーカスして起業予定者を先導する「スタートアップ・サポートゼミナール」。技術シーズの事業化で一步先駆ける「テクノロジースタートアップ・アクセラレーター」。「ベンチャーのまち・京都」で展開する、KRP(株)の起業サポート活動を特集します。

特集

02

▼ 修了生の声

ゼミから生まれた人的ネットワークが励みに きめこまかなサポートは修了後も

起業のイロハがわかる具体的な内容

「Google検索では見つけにくい町工場を設備や加工別に検索して見つける」をコンセプトに、一点モノのものづくりに特化したマッシングサービスと、スマート機器の開発をしています。起業に際して京都で一から勉強したいと思い、受講しました。財務や補助金申請に必要な事業計画の立て方などを具体的に知ることができ、おかげで創業補助金を獲得できて感謝しています。

ゼミでは人との出会いが良かったです。金融機関やKRP(株)の近兼氏には今も相談に乗ってもらっています。今後は一点モノの製造を見積依頼できるサイト「ものづくりクラウド」の登録を1000社以上することが目標。スマート機器の事業化コンテンツにも挑戦して試作品の完成を目指します。



ものレボ(株)
代表取締役 細井 雄太氏

製造業で生産や実験に必要な一点モノの治具や金型部品の受注と発注をつなぐサービスと、町家体験をテーマにしたスマート機器の開発に取り組んでいる。

グループワークが人脈づくりに

外国人観光客をターゲットにした京町家の宿泊施設を開業しました。ゲストハウスが増えるなか、どこか「とんがった宿」にと、京都らしく「お茶」をテーマにしました。建物のリノベーションをはじめ、しつらえや細かな演出の部分などに、かなりの費用がかかりましたが、それまで知らなかった補助金や利子補給の制度をゼミで教えていた

だき、不足分の資金を調達することができました。グループワークを通じて、受講者同士が自然に知り合いになって、異なる業界の人ともつながりができたことは大きな収穫でした。織屋さんに宿で使う袋物を頼んだり、お寺のご住職がスタッフのお茶指導に来ていただいたりと、ゼミでのつながりが今のビジネスの大切な部分を担っています。



(株) Yumegrashi
代表取締役 大門 真悟氏

2016年2月に築77年の京町家を改造して「京都茶の宿 七十七(なずな)」をオープン。全室露天風呂。英語による接客。茶道体験など欧米富裕層向けの上質の宿を目指す。

03

▼ 提携機関の声

創業時の融資相談をはじめ地元情報のサポートも

起業資金として活用できる補助金制度や申請手続きはもちろん、事業パートナーや人材探しなど信用の情報網で支援

地域経済の活性化につながる事業化を 独自のファンド・施策で支援

「地方創生」の大きな流れの中、地域における新ビジネスの創出は地域経済の活性化のために非常に重要だと考えております。サポートゼミに共催者として参画することで、創業支援のノウハウ蓄積や有望な起業家とのネットワーク構築につなげていきたいと思っております。今後は「京銀輝く未来応援ファンド」など独自の創業・ベンチャー施策を順次実施して、ゼミ受講生の事業化支援に貢献していきます。

京都銀行 地域密着型金融推進室長
福岡 亮氏

課題解決に向けたコンサルと 高度な金融サービスを提供

KRP(株) 近兼様のご紹介により、2014年度の創業スクールである「京おんな創業寺子屋」に引き続き、2015年度はサポートゼミに参加いたしました。意欲ある将来性豊かな創業・起業希望者の方々との出会いの機会として捉えています。お客様の課題・ニーズの本質を見抜き、課題解決にむけたコンサル・インプットを發揮し、事業性評価に基づいたより高度な金融サービスを提供していきます。

京都中央信用金庫 営業推進第2部 営業開発課
営業支援サポートチーム 課長代理 美並 剛司氏

独自の創業支援融資 「ここから、はじまる」

京都信用金庫では、平成19年6月より独自の創業支援融資「ここから、はじまる」の取扱を開始いたしました。昨年度は年間355件、本年度はそれを上回る融資実行件数となっています。起業家とはリスクを取ると決めた人であり、地域の宝です。京都信用金庫は起業家の皆さまの高い志と熱い想いに共感し、共に考え、応援したいと強く思う金融機関です。創業・開業をお考えの際は是非京都信用金庫にご相談ください。

京都信用金庫 企業成長推進部部長
真下 隆三氏

低利の制度融資で借入 無料の専門家派遣サービス

サポートゼミ修了者は、特典として京都府・京都市承継支援融資による低利の資金調達が可能になります(保証協会の審査あり)。また、創業後5年未満の方であれば、創業ハリネズミサポートダイヤルを利用すると、資金調達とともに中小企業診断士や税理士の無料サポートを受けられます。創業後も事業が軌道に乗るよう資金面・経営面のサポートを行っていますので、悩みや困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

京都信用保証協会 業務部経営支援室経営相談課
課長 徳水 興輝氏

テクノロジースタートアップ・アクセラレーター

優れた日本の技術シーズを早期かつ強力に事業化するために
KRP(株)が開設したテクノロジースタートアップ・アクセラレーター。
京都から世界にはばたく企業を創出する拠点として、活用が期待されている。

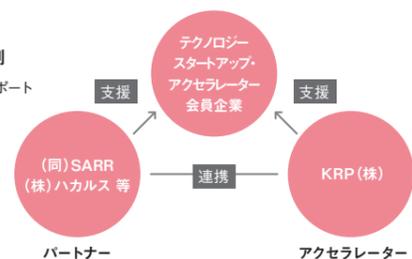
01 技術シーズを事業化する 気鋭の起業家に役立つコミュニティを

「テクノロジースタートアップ・アクセラレーター」は、固有の技術シーズを事業化しようとするテクノロジー分野の起業家を支援するアクセラレーターだ。エネルギー、バイオ、人工知能、ロボティクスに重点を置いて、スタートしたばかりの起業家に事業展開や資金調達など必要とする支援を提供し、事業化を推進していく。

会員登録すると利用できる共用スペースでは、起業家同士の交流や金融機関の担当者、知財エキスパートからのメンタリングを受けられる。またコンテストやワークショップなどのイベントに参加して事業化の推進を図ることもできる。「KRP地区内のオフィス空間や研究支援機関など実験機器利用等のハードウェアに加えて、メンタリングを始めとした人的支援によるソフトウェアの充実が特長」と担当スタッフの澤村功夫は強調する。

メンタリングは合同会社SARRの松田氏や(株)ハカルの藤原氏の協力も得る。テクノロジー分野に精通したパートナーからのサポートを得られる他、NEDOの認定VCである(同)SARRを通じてNEDOによる支援プログラムが受けられる可能性もある。

世界第2位といわれる日本の科学技術力。しかし起業率は先進国中で最低水準にとどまっている。ビジネスが東高西低であるのに比べて、サイエンスでは西高東低であるともいわれる。テクノロジースタートアップ・アクセラレーターは、その関西の強みである技術力を最大限に引き出しつつ、大学等に潜在する研究開発シーズからスタートアップを生み出し、事業を加速。京都発の世界に通じるビッグビジネス創出を目指してゆく。



テクノロジースタートアップ・アクセラレーター概略図

●KRP (株) の役割

- 起業支援**
- ・オフィス・共用スペースの提供
 - ・ワークショップ・ピッチコンテスト開催

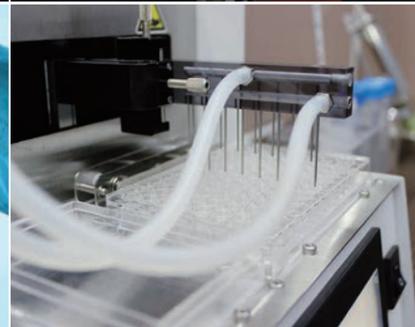
●パートナーの役割

- ・運営・メンタリングサポート
 - ・NEDO 研究開発助成
- 研究開発支援**
- ・KRP地区内の実験・計測機器へのアクセス
 - ・京都府中小企業技術センター・(地独)京都市産業技術研究所
 - ・(公財)京都高度技術研究所・京都バイオ計測センター



テクノロジースタートアップ・アクセラレーターお問合せ

KRP(株)
成長企業支援部 澤村
TEL : 075-315-9185
Mail : sks-info@krp.co.jp



02

▼会員企業の声

テクノロジースタートアップ・アクセラレーターのコミュニティ機能が 事業のステップアップを加速、モチベーションの喚起や成長の契機に

放置すると失明に至るといわれる緑内障。40歳以上の20人に1人が発病し、高齢化にもなると患者数は増加の二途をたどっていきます。さらにその治療に用いる点眼薬は誤って溢れさせ体内に吸収されると副作用を起し、死に至る場合もあるのです。当社はその点眼薬を安全・正確に点眼できるための画期的なデバイスを開発。既に特許を出願し試作品を構想中です。

さらに具体的な事業化やより価値あるビジネスマッチングの機会をもとめて、国内最大級のピッチコンテ

ストに参加。5分間ピッチそのものも初めての経験でしたが、テクノロジースタートアップ・アクセラレーターで(同)SARRの松田氏から発表ポイントについて有益なアドバイスをいただき、おかげで49社中の20社に残り2次予選を通過し最終審査に進むことができました。



(株)京都マイクロシステムズ
代表取締役
加藤 好志氏

製品紹介

緑内障治療で点眼剤の副作用を防ぐ「定量投与可能な点眼デバイス」を開発。インクジェット方式による点眼剤の定量投与を、患者が柔軟なカバーを装着して前方を向いたままの姿勢でできる装置。併せて点眼の有無や量・日

時・場所などのデータが主治医に送られる、IoT活用の管理システムを搭載。高齢者が多い緑内障の実態から、年齢や生活状況にかかわらず効果的な治療を受けられるための情報提供機能も備えている。特許出願済。

最大級ピッチコンテストの発表指南

売るための助言・サポートで加勢

研究者時代の経験に基づき、生化学系実験での膨大な作業を正確・迅速にこなすために「これがあればなあ」と実感していた器具や装置を製造開発、1年たつて再生医療など細胞研究の現場を中心に少しずつ反応が出てきたところ。ありそうでなかったニッチ製品であるがゆえに、その製品を必要としている研究者にどうやって製品の存在を知って頂くか、知名度の向上が目下の課題です。(同)SARRの松田氏やKRP(株)の

澤村氏から折々に頂く助言、知財サポーターや補助金の紹介など、重要な情報が得られるKRP地区のネットワークに大いに助けられています。次は高齢者の自立歩行を支援する機器やサービスの開発に向けて「売れるものづくり」を目指していきます。



CORESCOPE(株)
代表取締役
大久保 康氏

製品紹介

同時吸引式で作業効率を向上させる「マルチチャンネルアスピレーター」(写真)や、温風保温式で清潔性を保持できる「遠沈管ドライサモリザーバー」など、リアルな作業要求にこたえた実験器具や装置を販売。



03

▼パートナー企業の声

経験豊かな地区内企業が 事業化のメンタリングをサポート

技術情報の収集やパートナー探し、資金調達の相談など幅広い事業実績を重ねたベテランがビジネス化を迅速かつ優位にナビゲートします。

事業化機能と豊富な実績 NEDO認定VCの特典も

技術シーズの事業化に必要なコミュニティができて、われわれのシード事業化機能やNEDO認定VCの投資特典が活用されれば、テクノロジースタートアップ・アクセラレーターの成果は飛躍的に上昇します。数十社のスタートアップを支援してきた実績のもとに、幅広く的確なメンタリングを実施していきます。IoTが進展する今後、製造業が地域で事業展開する京都の環境はビジネスに有利に働きます。KRP地区を拠点に面白いビジネスが生み出せると思っています。有機的に結合してやっていきましょう。

(同)SARR
業務執行役員 松田 一敬氏



(株)ハカルス
代表取締役CEO 藤原 健真氏



京都職人工房
— KYOTO CRAFTSMEN STUDIO —

<http://www.krp.co.jp/sangaku/kobo/>

国際的視野やマーケティング力を備えた若手職人を育成し、伝統産業を活性化するために京都府が開設。KRP地区を拠点にメンバーシップ制で商品開発やツール作成、スタートアップなどの講座を開催。平成27年度のメンバーは38人。

お問合せ KRP(株)産学公連携部
TEL: 075-315-8491 Mail: dsn-info@krp.co.jp



京都職人工房による「職人たちのマーチ」開催
展覧会、パーティ、オープンアトリエと多様に

京都職人工房の平成27年度メンバーによる1年間の活動報告「職人たちのマーチ」展が京都と東京で開催。京都展は「HOTEL ANTEROOM KYOTO」の全面協力のもと、2月25日から28日まで開催。メンバーによる実演をまじえて作品を展示、初日のレセプションパーティではともにゲストトークや日舞を楽しみ、一般参加者とも交流した。さらに京都初開催の「DESIGN WEEK KYOTO 2016」と連動してオープン

アトリエを実施、市内10カ所の工房を公開しワークショップを行うなど、多様で立体的な成果発表となった。展覧会場では壁面や柱、中庭などにも作品を展示するとともに、ロビー中央に8人のメンバーの作業場を再現。各人各様の材料・道具を使って、友禅・金彩工芸、漆、陶芸、くみひも、金箔押、手描き友禅、爪掻き綴れ織り、鏡製造の普段の作業風景を公開、伝統の手わざに取り組む姿を披

露した。各メンバーが制作した小物やアクセサリ、生活用品なども期間限定でショップ販売した。京都職人工房での出会いから初めてのコラボ作品が生まれたり、海外出張が新たな制作展開や販路開拓につながったりといった、展示・実演だけでは伝えきれない活動成果も生まれており、メンバーの今後の活躍に期待が寄せられている。



KRP(株)では、京都職人工房のメンバーである、職人やデザイナーたちの日々の商品開発、制作の成果を、より身近に感じていただくため、2016年春、常設の展示店舗「Okini Kyotoおきに京都」をKRP1号館ロビーに、プレオープンいたします。贈答品として、また、出張手土産品としても楽しんでいただきやす

い小物、アクセサリ、生活用品を中心に、京都で日々腕を磨く職人たちのわざと感性による商品・作品を取り揃えております。今後は販売のほか、ビジネスニーズにあわせたオリジナル品オーダーなどのご要望にもお応えしていきたいと考えています。ぜひ、お立ち寄りください。



京都を訪れた方々に、また、それを贈られた方々にとって“お気に入り”になるような品々を提案したい、との想いを込めています。

精巧細緻な「京都市」で「一歩先のビジネス」を
京都ビジネス交流フェア2016

日時：2月18日(木)・19日(金) 場所：京都パルセラ(京都府総合見本市会館)
主催：京都府(公財)京都産業21 共催：(財)京都府総合見本市会館
後援：近畿経済産業局、京都市、京都商工会議所(社)京都経済同友会(公社)京都工業会、京都産業育成コンソーシアム、京都産学公連携機構(公財)全国中小企業取引振興協会

京都府と(公財)京都産業21の主催による府内最大規模のビジネス交流イベント「京都ビジネス交流フェア2016」。第17回の今回は、京都のものづくり企業の精巧で細緻な技術力を国内外の企業に示すとともに、具体的な取引につなげることに重点を置き「ビジネスマッチング」に特化し、ものづくり企業のほか大学や金融機関からも多数出展。近畿・四国、東北3県の中小企業が新規取引先を開拓するための合同商談会、デザインや産学連携をテーマとした併催イベントなど多彩な内容で盛り上げられ、過去最多の241社・

団体が参加、2日間にわたってぎわった。

18大学、8支援機関、9金融機関が出展した「産学公連携マッチングフェア」では、大学等のシーズ・ニーズ発表も行われた。今回より出展企業のシーズと事業展開のニーズをつなぐ窓口として「マッチングステーション」を設置。介護や災害などの分野で成長が期待されるロボットビジネスのコーナーも初出展された。また、近畿・四国合同広域商談会では、184社の発注メーカーに421社の中小企業が商談の名乗りを上げ、マッチングにかける熱さを感じさせた。

KRP地区からは基盤技術や理化学機器、医療・バイオ、環境・エネルギー、通信・情報などのゾーンに入居企業12社が出展、新たな販路開拓や事業展開への期待をこめて自社の技術や製品をブース来訪者らに紹介した。



同時開催イベント

京都産学公連携フォーラム2016

主催：京都大学ほか7大学、京都府、京都市、京都商工会議所、京都産学公連携機構、(公社)京都工業会

ICTとIoTについての基調講演と大学・企業・支援機関による12件のシーズ発表を行い、産学公の出会いの場を提供。

KYOTO DESIGN WORK SHOW

ものづくり企業とデザインのマッチング

主催：京都府中小企業技術センター

プロダクトデザイン事務所8社が出展。デザイナーが事例や依頼方法・費用などについて経営者と直に対話・相談。

京・知恵舞台

主催：京都産業育成コンソーシアム

自社の強みと知恵を活かして、新たな事業を展開する「知恵の認証制度」活用企業の成果を披露。

(地独)京都市産業技術研究所 1年間の研修の成果を展示

伝統産業技術後継者育成研修修了作品展

主催：(地独)京都市産業技術研究所

(地独)京都市産業技術研究所(KRP西地区)では、伝統産業の発展のため、伝統技術を受け継ぐ「人づくり」を目的とした「伝統産業技術後継者育成研修」を実施。1年間にわたる「漆工コース」「陶磁器・陶磁器応用コース」「京友禅染(手描)技術者研修プロ養成コース」の研修生の集大成として修了作品展を開催した。この作品展は、京都市による「伝統産業の日2016」の一環として実施された。また、今年で創設100周年を迎える同研究所では、これを記念しロゴマークを制定。1916年からコツコツ地道に階段を上り、緑の一段はこれから積み上げる新たな飛躍としての最初の一段を表現している。



京都府中小企業技術センター

光学特性評価システムを新規導入
LED照明器具の光品質を評価

京都府中小企業技術センターは、急速に普及しているLED照明器具の発光性能を評価可能な「光学特性評価システム」を導入し、2月から運用を開始した。特に中小企業が得意とするユニークでさまざまな形態のLED照明器具にも対応。2m積分球・12m配光測定システムにより、全光束・配光・発光スペクトル・演色性・発光効率・フリッカ等、光の品質評価に必要な項目をビジュアルに表示、照明設計ソフトに不可欠なIES配光データも出力できる。また小型積分球や近赤外分光器も配備しLEDデバイスでの評価ニーズにも対応している。



光学特性評価システム全景



機器利用促進のためセミナーを開催

ご利用に関するお問合せ

京都府中小企業技術センター 応用技術課 電気・電子担当
TEL/075-315-8634 FAX/075-315-9497
E-mail/ouyou@mtc.pref.kyoto.lg.jp

Information

KRP1号館ロビーにおいて、
伝統工芸・ギフト品の
展示を開始します!

KRP News Topics

今日これからのビジネストークに、明日の会議に、たちまちプラス。KRP 地区からホットな話題、最新ニュースをお届けします。



海外企業で新拠点開設の第一歩として多く活用されています。京都に「KRP BIZ NEXT」が誕生することで、首都圏に本社を持つ企業もスピーディーかつ快適にサテライトオフィスを開設できるようになります。

事業に専念する環境を提供

KRP (株)では、これまでもオフィスやラボ(研究室)のハードの提供だけでなく、ソフト面でのサービスに



■ ラウンジ

ホテルラウンジのような贅沢な空間。大切なお客様との打ち合わせ、電源と無線LANを使ったデスク作業、休憩スペースなど目的に応じてさまざまにご利用いただけます。



■ 秘書サービス

コンシェルジュが貴社の受付として来訪者をお迎えします。BIZ NEXT 専用会議室へのお茶出し、手みやげ・ランチ手配、宅配受け取りなど細やかなサービスメニューをご用意。



■ オフィス (個室)

机やイス、無線LAN付きの1~3名様向けの個室。快適にお仕事いただけるよう、和紙や間接照明で落ち着いた空間を構成。24時間入退室可能です。

お問合せ KRP(株)営業開発部 TEL : 075-315-9333
<http://www.krp.co.jp/serviceoffice/>

事業展開を加速する サービス付きオフィスを開設

KRP (株) は、この春、京都でのビジネス展開を検討中の方を対象にしたサービス付きオフィス「KRP BIZ NEXT」を4号館3階(約840㎡)に新たに開設します。専用ラウンジ、秘書サービス、家具・無線LAN付き個室の3点を一つのサービスとして提供。新拠点開設の際、「KRP BIZ NEXT」を利用することで、家具購入や電話・インターネット回線の工事、総務部門スタッフの手配など多くの負担を軽減できます。



京都発ビジネスをより軽快・スムーズに KRP BIZ NEXTが5月16日オープン

ラウンジ・秘書サービスを備えたサービス付きオフィスが51室

も力を入れてきました。幅広い業種の380の企業・団体が入居し、4200人が働くKRP地区。ベンチャー企業や研究組織など比較的少人数の組織も多く、そのような企業は柔軟性や機動力がある一方で、人材研修や福利厚生など、独自で実施する負担が大きいといった課題も抱えています。その負担の軽減を目的に、企業集積を活かした集団健診など「集まるサービス」を提供してきました。知的生産活動に専念できる

環境を用意し入居企業の成長をサポートしたいという思いは、この「KRP BIZ NEXT」にも受け継がれています。

5月16日のラウンジのオープンに先行し、オフィスエリア第1期31室がすでにオープンしています。素早くビジネスを始めたい方、上質で落ち着いたワークスペースをお探しの方、さまざまなご要望にお答えするサービスオフィス「KRP BIZ NEXT」をご利用ください。

KRPスタッフ イベントレポート

KRP STAFF EVENT REPORTS



KRPイノベーションクラブ 社員研修サービス

相手に伝わる話し方研修
 「で、何が言いたいの?」と言われないうちに

開催日:2月10日(水) 担当部署:営業開発部

今回で最後となる、KRPイノベーションクラブセミナーでは、「相手に伝わる話し方研修」を実施。「伝えたいのに伝わらない」そんな経験をお持ちではないでしょうか。今回のセミナーでは、知識の習得だけではなく実習を通して自分の強みや改善点を理解し、すぐに仕事で活かせる実践的な内容となっていました。



2月度クリエイティブテーブル ゲスト:ナガオカケンメイ氏、サノワタル氏

『ロングライフデザインとグラフィックデザイン』

開催日:2月17日(水) 担当部署:産学公連携部

今年度最後のCTはD&DEPARTMENTディレクターのナガオカケンメイ氏と、いろいろデザインのサノワタル氏をゲストに開催した。サービスやホスピタリティの話、時代の変化やものづくりの方向性についてなど、幅広く軽快にお話し頂き、終了後参加者からは「もっと聞きたい」と終りを惜しむ声も聞かされた。



KRP消防訓練

春の火災予防運動に合わせ消防訓練実施

開催日:3月1日(火)
 担当部署:営業技術部

3/1~3/7まで実施された春の火災予防運動に合わせてKRP地区の消防訓練が行われた。通報、初期消火、避難誘導、救護のそれぞれの役割に応じて消防への通報、消火器、屋内消火栓を用いた消火訓練、従業員の避難誘導などの訓練を行った。社長から全社員で無事故に全力で取り組もうとの訓練講評にて無事終了。



KRP情報発信力セミナー

ウケる自己紹介・自社紹介の仕方お教えします

開催日:3月9日(水)
 担当部署:営業開発部

KRP地区ご入居者様対象「情報発信力セミナー」を開催。講師はMBSで活躍中の大谷邦郎氏をお迎えし「ウケる自己紹介・自社紹介の仕方」についてメディアの現場視点から講演いただいた。交流会は、終始和やかな雰囲気にも包まれた。次回、5月17日は「メディアの心を揺さぶる魔法の言葉」をテーマに開催。



第3回「事業を創る」技術経営フォーラム

世界でビジネスを展開してきた講師二人による
 実経験に基づくグローバルな技術経営論

開催日:3月3日(木) 担当部署:産学公連携部

前半は元シャープ管野信行氏より、アフリカや欧米・中華圏で、拠点立上げやEU設立混乱期の経営立て直し等の実績から海外展開や人材について。後半は(株)ナベル代表取締役南部邦男氏より、鶏卵自動選別包装装置で海外進出を果たした実績から、避けられない国際化と特許戦略の重要性についてご講演いただいた。



京都ベンチャーカンファレンス ベンチャー企業のPR戦略とは

ベンチャー経営者や記者、サポーターら約75名が集結

開催日:3月17日(木) 担当部署:成長企業支援部

トーマツベンチャーサポート(株)主催、KRP(株)共催で関西のベンチャー企業活性化を目的に開催。(株)i-plug代表取締役中野智哉氏の基調講演のあと、朝日放送・大手経済新聞・週刊アスキーの記者とのパネルディスカッションでは、記事に取り上げる際の判断基準などについて率直な意見が交わされた。



詳しい内容はWEBでチェック! ▶▶



・成長企業支援部ブログ <http://www.krp.co.jp/sks/>
 ・町家日記 <http://www.krp.co.jp/machiya/blog/>
 ・産学公連携部 <http://www.krp.co.jp/sangaku/event/>

Newcomers



KRPエリアに入居された
新しい企業様のご紹介です。

町家スタジオ

Umionia
Food & Technology

有限会社ウミオニア

「食と学び」に取り組み、お菓子教室の運営を支援するラーニングサービス「Sweets.me」や、「日本酒を支える文化をまるごと学び、楽しむ」をコンセプトとした体験型イベント「日本酒レッスン」とそのコンテンツ版「日本酒コンシェルジュ通信」を主な事業として展開しています。これらのノウハウをもとに、教室運営支援やイベント管理、生徒・顧客管理などのシステムを提供しております。このほか、映像作りを通してコミュニティ内の相互理解を深める「デジタル・ストーリーテリング」や、研修に活用できるワークショップやセミナーを自治体・教育機関・企業様へ提供しています。

代表取締役
江口 崇
TEL: 050-3639-4141
URL: <http://umionia.com>
MAIL: dialogue@umionia.com
業種: ICT (サービス)

KRP 6号館

DB SCHENKER
Schenker-Seino Co., Ltd.

西濃シェンカー株式会社

- ・内外輸送会社の代理店業
- ・貨物利用運送業
- ・国際複合一貫輸送事業
- ・通関業
- 及びその代理店業
- ・倉庫業
- ・その他上記に付帯、関連する事業



代表取締役社長
ヘルベルト ヴィルヘルム
TEL: 075-323-6234
FAX: 075-323-9831
URL: <http://www.dbschenker-seino.jp>
業種: 貿易 / 物流

KRP 8号館

TORAY
Toray Carbon Magic

東レ・カーボンマジック株式会社

東レ・カーボンマジックは長年のレーシングカー開発で培った軽量化設計技術とCFRP成形加工技術を駆使して、あらゆる部品や構造物のパフォーマンスを飛躍的に向上させます。精密・複雑な部品から大きな構造物まで、設計・解析から試作・量産まで、何なりとご相談下さい。

コンポジット材料に関する調査・研究・開発
コンポジット製品の調査・企画・設計・試作・開発・製造・量産・販売

代表取締役社長
安藤 伸哉
TEL: 0749-54-2828
URL: www.carbonmagic.com
業種: 製造業

2016年4月より「束ねるサービス」は「集まるサービス」へ名称変更しました。

集まるサービス

1社では取り組みにくいことを、KRP地区の集積をいかしてサポートいたします。

お問合せ
お申し込み

KRP (株) 営業開発部
TEL / 075-315-8342 FAX / 075-322-5348
MAIL / atsumaru@krp.co.jp <https://www.krp.co.jp/atsumaru/>

KRPからの
お知らせ

「集まるサービス」が提供する6つのサポート

- 人材確保・育成**
人材確保や人材育成をお考えの企業さまに!
- 不用品・廃棄物処理**
まだ使えるオフィスの不用品や小口廃棄物の処理にお困りの方へ。
- レクリエーション**
ジムや保養所、チケット割引など福利厚生をサポート。
- 集団健康診断**
KRP地区内で定期健診をさっと受診! インフルエンザ予防接種も。
- サークル活動サポート**
活動資金補助や会員募集のお手伝いでサークル活動を活性化!
- PRサポート**
KRPの媒体で入居企業さまのご活躍を発信!



Profile

大阪府出身。2006年マインドフリー株式会社を設立。2015年、IoTなど最新テクノロジーを用いた新しいものづくりに挑戦すべく株式会社TECHMACHをスタート。J-POPや伝統工芸などの日本が世界に誇る文化にまつわる素材や工法にテクノロジーやクリエイティブをプラスし新しい体験価値の創造を展開中。

テクノロジーを使って モノだけでなく体験も提供したい

社名のテクマクはテクネ(技巧・芸術)とマジック(魔法)から。夢や希望にあふれる未来を、最先端の技巧やテクノロジーの魔法を使って創造できたら、という思いからです。

品「FIGURE STAGE」は、不規則に光を放つ立方体のオブジェで、好きなフィギュアを置いて愛でるためのものですが、それをどこに置けば、どう用いるかによって違った楽しみ方ができます。例えばアンティークな調度品に囲まれた暗い部屋に置けば、光の明滅によって異界にいるかのような感覚にとらわれる...鑑賞者は不思議なインスタレーション

ションを体験するのです。つまり届けようとしているのはモノではなく空間や体験。テクノロジーの進歩によって、こうした、体験の製品化が可能になってきました。半導体メーカーと企画開発した「ときめきセンサー」も、アニメや実物の人から告白されてドキドキする「ときめき度」を測る装置ですが、提供しているのは度数表示よりも「ときめきを測る」体験の楽しさそのものと考えています。

技術の可能性を広げる 個人的な使い方にチャレンジ

いま取り組んでいるのは、技術をただスピードや精度の進化に用いるのではなく、心を伝えたり感情を揺



KRPエリアを拠点に活躍する
すべての人、その意外な素顔に迫ります。

KRP People

株式会社 TECHMAC (テクマク)
代表取締役 北口 真氏

さぶったりするために用いること。「FIGURE STAGE」で言えば、かざした手に反応して光らせるのに必要なちょっとしたコツの組み込み。ある「不向き」を創出する技術がそれです。

テクマクでは、こうした体験型展示作品を、デジタルに限らずさまざまな素材やテクノロジーと演出方法で創作しているほか、オリジナルデバイスの企画・開発、プロダクトやキャラクターの企画・デザインなどにも取り組んでいます。

**ジャンルや枠組みにとらわれず
自由な心でクリエイティブを**

もともと妄想好きで、「ひと抱えほどの大きなイチゴが作れたら...」と妄想するのが大好きな少年でした(笑)。今も一番楽しいのは、製品を買った人が家でどう使って、ツイッターで何をつぶやいて...、その後のストーリーを妄想すること。自由なイマジネーションはものづくりに必要だし、既存概念を打ち破るには、理系・文系のジャンルや技術・デザインなど専門分野にとら

われないでほしいです。KRP地区では多種多様なバックボーンを持った人達との出会いがあるのが有難いです。今後は職人工房のメンバーの方など伝統工芸に携わる人とも協業して、技術の可能性を広げてきたいと思っています。

KRP町家スタジオ

代表取締役
北口 真
TEL: 075-366-3771
FAX: 075-432-8064
MAIL: contact@techne-magic.co.jp
URL: <http://techne-magic.co.jp/>
業種: ICT (コンテンツ制作)

株式会社
TECHMAC



企業
情報

「Techne & Magic」とはテクネ(技巧・芸術)に少しのマジック(魔法)をプラスするような、あのころ夢見た未来の創造を目指す想いを込めています。最先端の技巧や、希望を夢見て唱える魔法をつかって世界のどこかにいる、誰かの未来を変えていきたい。その小さな輪がつながり、広がっていく先にはきっと大きな未来がうまれていくと信じています。未来をテクネとマジックで染め上げるべくテクマクはものづくりをしています。



SHIMOGYO NAVI

京都下京区のおすすめスポットを
ご紹介します。

京都鉄道博物館が
4月29日(金・祝)GRAND OPEN!

「見る、さわる、体験する」

大人から子どもまで楽しめる鉄道博物館



梅小路公園西にあった「梅小路蒸気機関車館」が拡充され、4月29日に「京都鉄道博物館」としてオープンします。「地域と歩む鉄道文化拠点」を基本コンセプトに「見る、さわる、体験する」ことのできる「学びの場」として、また鉄道文化遺産の保存や継承の役割も担います。博物館では蒸気機関車の他、歴代の主な車両も展示。今回新たに新築された本館では、1階が黎明期から現代に至る鉄道の歴史、しくみが分かる車

両展示や鉄道施設の紹介。2階が体験型展示やレストラン、3階は緑いっぱいの屋外展望デッキ「スカイテラス」となっています。目の前を走る在来線や新幹線の車両を見ることができる、鉄道ファンにとってはまたとないビューポイントです。京都水族館を始め、梅小路公園一帯は環境整備が進められ、市民の憩いの場として人気を集めています。京都鉄道博物館も加わり、ますます注目のスポットとなりそうです。



MAP



DATA

〒京都市下京区観喜寺町
● KRP地区より徒歩約20分
● JR京都駅 中央口より徒歩約20分
営業時間:10:00~17:30(入館は17:00まで)
入館料金:一般1,200円
大学生・高校生1,000円
中学生・小学生500円
幼児(3歳以上)200円
休館日:毎週水曜日(祝日は開館)・年末年始
<http://www.kyotorailwaymuseum.jp>

STARTUP JAPAN TOUR

主催:(株)サムラインキューベート、さくらインターネット(株)

(株)サムラインキューベートとさくらインターネット(株)が主催する「Startup Japan Tour 2015」。昨年8月にKRP地区で開催された京都を皮切りに地方7会場をまわり、今年の4月9日にファイナルを長野で迎えます。各会場で、その地方における起業環境の現状と課題、未来をテーマに語られるパネルディスカッションや、スタートアップの熱いピッチが行われてきました。KRP(株)も地方の起業ムーブメントを盛り上げていく取り組みに共感し、協賛協力を行っています。

そしてツアーの最終回ともいえる「SAMURAI ISLAND EXPO'16」が6月に東京にて開催されます。各国から「未来」を語り体験できるICT技術から伝統文化、社会課題解決まで刺激あふれるコンテンツが展開されます。KRP(株)も参加いたしますので、ぜひ来場ください!

SAMURAI ISLAND EXPO'16

日時/6月25日(土)・26日(日)
場所/東京都品川区 天洲アイランド
URL/<http://samurai-island-expo.com/>

お問合せ KRP(株) 営業開発部 稲田
TEL: 075-315-9333
Mail: inada@krp.co.jp



「リカモ」リニューアルのお知らせ

再生医療を中心としたライフサイエンスの研究進捗に役立つ総合的な情報提供サイト「リカモ」がリニューアル。リニューアル3つのポイントをご紹介します。

- 1 「製品をつくる」コンテンツの新設
研究者が試作・開発を依頼し、それに企業が応募できます。
- 2 「動画でまなぶ」コンテンツ新設
研究の最前線をお手元で! セミナー動画配信中
- 3 構成・デザインを全面的に刷新
情報が探しやすい読みやすい構成やデザインとなりました。

NEWS
AND
TOPICS



<https://rikamo.jp/>
運営元:KRP(株)
産学公連携部

KRP-WEEK 2016 開催決定! 7月29日(金) ▶ 8月7日(日)

※実施日は諸事情により変更になる場合がございます。

イベント企画をご検討の方は事務局までお問い合わせください。

お問合せ KRP(株) KRP-WEEK 事務局
TEL / 075-315-8485 MAIL : krp-week@krp.co.jp

配送・停止・変更のご希望は、
右記内容を明記の上
krppress@krp.co.jpへ

配送 ①〒、住所 ②団体名 ③部署名 ④お名前 ⑤TEL/FAX ⑥メールアドレス ⑦「配送希望」 ※定期配送も可能です
停止 ⑧ご登録No.(封筒宛名ラベル右下) ⑨「配送停止希望」 変更 ①~⑥のうち変更箇所と⑧のご登録No.

vol.145
Apr
2016

KRP PRESS www.krp.co.jp/pub/index.html

編集・発行/京都市ササキパーク株式会社
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134番地(ASTEM棟4階) TEL:(075)315-9333 FAX:(075)322-5348
編集長/鈴木 和哉 取材・編集・デザイン・制作・印刷/株式会社情通レゾナンス 配送管理/有限会社セクレタリアット

KRP News Mail 配信中 毎月第2・4火曜配信
<http://www.krp.co.jp/pub/maga.html>

